



レーシングスーツ 再申請書

申請年月日: _____

一般財団法人

日本モーターサイクルスポーツ協会 御中

会社名:



住所:

電話番号:

申請者名:



下記MFJ公認レーシングスーツへ2022年規格MFJ公認マークの貼付を希望する為再申請致します。

前回公認より諸元・縫製・デザイン他、諸元の変更はありません。

※再申請誓約事項を厳守し誓約致します。

記

| | 商標 | 型式 | 品番 | 初回公認日 |
|----|----|----|----|-------|
| 1 | | | | |
| 2 | | | | |
| 3 | | | | |
| 4 | | | | |
| 5 | | | | |
| 6 | | | | |
| 7 | | | | |
| 8 | | | | |
| 9 | | | | |
| 10 | | | | |
| 11 | | | | |
| 12 | | | | |
| 13 | | | | |
| 14 | | | | |
| 15 | | | | |

※再申請は2017年規格公認モデルのみとする。

(申請期限: 2022年12月31日まで)

| | |
|----------------|--|
| 添付書類および 提出物 | ①図D (インナープロテクションの CE規格表示) |
| | ②写真(前面・背面) |
| | ③試験用素材サンプル(皮革3枚 :30×30cm)※初回申請から5年経過および素材が変更になった場合のみ。) |

※申請者はMFJ賛助会員であること。(年度会員:4月1日~翌年3月31日 一口100,000円)

| 受付月日 | 競技用装備部会確認 | MFJ公認発効月日 | 備考 |
|------|-----------|-----------|----|
| | | | |

■ 図D : インナープロテクション

標記レーシングスーツには以下のプロテクションを装着しています。

| | | | | | |
|---------------|---|--------|----------|-----|---|
| 商標名 | | 型式/品番 | | | |
| 部位 | <input type="checkbox"/> 肩 ・ <input type="checkbox"/> 膝 ・ <input type="checkbox"/> 肘 | CE規格番号 | EN1621-1 | レベル | <input type="checkbox"/> 1 ・ <input type="checkbox"/> 2 |
| CEマーク 表記方法 | <input type="checkbox"/> 型押し ・ <input type="checkbox"/> タグ付け ・ <input type="checkbox"/> 印字/刻印 | 他) | | | |

※CEマーク表示位置が分かる画像を貼付してください。

| | |
|----|--|
| 備考 | |
|----|--|

MFJ公認レーシングスーツ再申請誓約事項

再申請にあたり下記事項を厳守することを誓約し、再申請致します。

標記レーシングスーツはMFJ公認規格に合致しており、MFJ公認規格を下回る品質のものは販

1. 売しません。

標記商標のもとで販売するMFJ公認を受けたすべてのレーシングスーツに、MFJ公認マークを

2. 貼付します。

上記以外の如何なるレーシングスーツにはMFJ公認マークは貼付せず、また他のものおよび他

3. の会社による使用を許可しません。

一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会が、定期または不定期に行う品質検査に従い

4. ます。

一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会が行うどの検査に対しても、規定の検査料金を

5. 支払います。

標記レーシングスーツによって生じた社会的責任のすべては、申請者がこれを負います。

6.

当該年度のMFJ賛助会員に加入しています。

7.

公認申請料及びMFJ公認マークは、MFJが定めた日までに一般財団法人 日本モーターサイクル

8. スポーツ協会へ納入致します。

備考

1) 上記誓約事項に違反した場合は、当該レーシングスーツの公認は取り消す。

2) 公認を取り消された場合、申請者は速やかにMFJ公認マークの使用を中止し、所有または支配出来る当該レーシングスーツからMFJ公認マークを取り除かなければならない。

製造者(供給者)への罰則

申請者が公認申請と異なる製品を供給し、その違反が立証された場合、国内規律裁定委員会にて審議され、当該申請者の資格停止および公認の抹消または1,000万円以下の罰金を科すものとする。